

あとがき

東京医大病理のご出身である若新多汪先生（珍しいお名前だが、わかしんかずひろ先生と読む）からお手紙を頂戴した。内容は、「PAS 染色」を学会発表などで“パス染色”と呼ぶのは不適切であり、せめて“ピー・エイ・エス染色”と呼ぶべきと考えるので、注意を喚起してほしいとのことであった。私が日皮会の理事の立場にあり、学会などでのこれまでの口うるさい発言の数々を高く評価？されてのご依頼と理解し、また日頃、自分自身でも気になっていたことでもあり、ここに記したい。

若新先生は、PAS 染色=per-iodic acid Shiff(シッフ氏の過ヨウ素酸)染色であり、paraamino salicylic acid (パス=抗結核薬)とは明確に区別すべきだとのこと意見である。まさにその通りで、われわれが皮膚科医になった昭和50年代は、確かに学会でも医局カンファレンスでも“ピー・エイ・エス染色”と呼んでいた記憶がある。いつの間にか、意味を考えずに語呂のよい“パス染色”に変わってしまったようである。同様な術語の間違いはしばしば見聞きする。これは、現在若き皮膚科医の教育的立場にいるわれわれに、大いに責任がある。確かに30年前に比較すると皮膚科学は目覚ましい発展を遂げ、さまざまな事実が明らかになってきているが、新事実のきらびやかさに目を奪われるあまりに、足元の基本がおろそかになりつつあるのかも知れない。新旧取り混ぜて教育してゆくことの大切さを、あらためて教えていただいたお手紙であった。

教室員に細かい点を指導しようとする、「KY な（空気の読めない）ウザイやつ」と言われそうだが、指導を受けたら「あざーす（有り難うございます）」くらいの感謝の表現はしてもらいたいものである。ところで、「ウザイ」って何から来た言葉なのでしょうか？

（川島 眞）

〔顧問〕

石川 英一
新村 真人
田上 八朗
西川 武二

〔編集委員〕

瀧川 雅浩
川島 眞
伊藤 雅章
塩原 哲夫
渡辺 晋一
天谷 雅行

学会・研究会の お知らせ掲載

皮膚科関連学会・研究会のお知らせを無料で掲載いたします。開催期日（演題募集がある場合は締切日）の3か月前までに本誌編集室までお寄せください。

臨床皮膚科（第61巻 第11号）

2007年10月1日発行（毎月1回1日発行）

定価2,835円（本体2,700円＋税5%）

（2007年々ぎめ予約購読料 39,930円）
増刊号を含む13冊・配送料弊社負担）

（担当：川村・天野）

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5715

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: rinhifu@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2007, Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信（送信可能化権を含む）に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- JICLS < 日本著作出版権管理システム委託出版物 >
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に日本著作出版権管理システム（03-3817-5670）の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ（インターネット）は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- 「臨床皮膚科」URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinhifu/>